2 令和5年度の状況

(1)水産物

①取扱高及び収益状況

事項		令和5年度	令和4年度	前期比(%)
総取扱金額(売上高)		5,139億5,870万円	5,067億8,950万円	101.41
卸売業務	数量	309,090トン	318,723トン	96.98
	金額	4,268億4,876万円	4,192億3,717万円	101.82
受託物品	数量	60,931トン	63,623トン	95.77
	金額	909億2,226万円	903億7,999万円	100.60
買付物品	数量	248,159トン	255,100トン	97.28
	金額	3,359億2,650万円	3,288億5,718万円	102.15
兼業業務	金額	871億994万円	875億5,233万円	99.49
売上総利益		250億1,587万円	248億2,418万円	100.77
受託販売手数料		50億173万円	49億7,181万円	100.60
買付販売利益		149億3,287万円	150億7,945万円	99.03
兼業業務利益		50億8,127万円	47億7,292万円	106.46
売上総利益率		4.87%	4.90%	
販売費及び一般管理費		213億7,565万円	212億8,477万円	100.43
営業利益		36億4,022万円	35億3,941万円	102.85
営業利益率		0.71%	0.70%	
経常利益		55億287万円	45億8,022万円	120.14
経常利益率		1.07%	0.90%	

水産物は、前年度と比較し、増収増益となった。

総取扱金額は、取扱数量が減少したものの、販売単価が上昇したため、72億円の増収となった。

売上総利益は、買付販売利益が減少したものの、受託販売手数料及び兼業業務利益が増加したため、2億円の増益となった。

また、販売費及び一般管理費が増加したものの、営業利益は1億円の増益、経常利益は9億円の増益となった。

②財務状況

事項		令和5年度	令和4年度	前期比(%)
総資産		1,270億7,531万円	1,222億4,130万円	103.95
負債		647億7,979万円	663億5,469万円	97.63
純資産		622億9,553万円	558億8,661万円	111.47
自己資本比率		49.02%	45.72%	
流動比率		158.01%	146.65%	

財務状況は、投資有価証券の増加等により総資産48億円増加した。

自己資本比率は、純資産が評価・換算差額の増加等により64億円増加し、負債が短期借入金の減少等により16億円減少した結果、3.3ポイント上昇した。

流動比率は、流動資産が増加した一方、流動負債が減少した結果、11.4ポイント上昇した。

(2)青果物

①取扱高及び収益状況

事項		令和5年度	令和4年度	前期比(%)
総取扱金額(売上高)		6,560億8,947万円	5,551億8,909万円	118.17
卸売業務	数量	1,743,291トン	1,800,599トン	96.82
	金額	5,314億6,626万円	5,141億4,440万円	103.37
受託物品	数量	1,123,795トン	1,065,725トン	105.45
	金額	3,672億1,105万円	3,124億9,434万円	117.51
買付物品	数量	619,496トン	734,874トン	84.30
	金額	1,642億5,521万円	2,016億5,006万円	81.46
兼業業務	金額	1,246億2,321万円	410億4,469万円	303.63
売上総利益		384億1,186万円	357億4,776万円	107.45
受託販売手数料		291億8,874万円	251億3,254万円	116.14
買付販売利益		75億4,833万円	86億3,906万円	87.37
兼業業務利益		16億7,479万円	19億7,617万円	84.75
売上総利益率		5.85%	6.44%	
販売費及び一般管理費		344億7,577万円	336億3,458万円	102.50
営業利益		39億3,609万円	21億1,318万円	186.26
営業利益率		0.60%	0.38%	
経常利益		48億162万円	26億6,050万円	180.48
経常利益率		0.73%	0.48%	

青果物は、前年度と比較し、増収増益となった。

総取扱金額は、取扱数量が減少したものの、販売単価の上昇等により、1,009億円の増収となった。

売上総利益は、買付販売利益及び兼業業務利益が減少したものの、受託販売手数料が増加したため、27億円の増益となった。

また、販売費及び一般管理費が増加したものの、営業利益は18億円の増益、経常利益は21億円の増益となった。

※ 兼業業務売上高には自己買受物品の販売額を含む。

②財務状況

事項		令和5年度	令和4年度	前期比(%)
総資産		806億2,365万円	730億4,808万円	110.37
負債		211億632万円	165億9,469万円	127.19
純資産		595億1,733万円	564億5,338万円	105.43
自己資本比率		73.82%	77.28%	
流動比率		318.31%	360.02%	

財務状況は、現金・預金の増加等により、総資産が76億円増加した。

自己資本比率は、純資産が利益剰余金の増加等により31億円増加し、負債が買掛金の増加等により45億円増加した結果、3.5ポイント下落した。

流動比率は、流動資産の増加率が流動負債の増加率を下回った結果、41.7ポイント下落した。

(3)花き

①取扱高及び収益状況

事項	令和5年度	令和4年度	前期比(%)
総取扱金額(売上高)	839億7,731万円	873億2,407万円	96.17
卸売業務			
金額	805億7,461万円	840億3,532万円	95.88
受託物品			
金額	762億9,852万円	793億5,967万円	96.14
買付物品			
金額	42億7,609万円	46億7,565万円	91.45
兼業業務			
金額	34億270万円	32億8,875万円	103.46
売上総利益	82億1,089万円	84億7,376万円	96.90
受託販売手数料	72億6,006万円	75億4,965万円	96.16
買付販売利益	2億8,045万円	3億1,629万円	88.67
兼業業務利益	6億7,038万円	6億782万円	110.29
売上総利益率	9.78%	9.70%	
販売費及び一般管理費	78億2,362万円	77億6,490万円	100.76
営業利益	3億8,727万円	7億886万円	54.63
営業利益率	0.46%	0.81%	
経常利益	5億8,833万円	9億4,106万円	62.52
経常利益率	0.70%	1.08%	

花きは、前年度と比較し、減収減益となった。

総取扱金額は、兼業業務の売上高は増加したものの、受託物品及び買付物品の売上高が減少したため、33億円の減収となった。

売上総利益は、兼業業務利益が増加したものの、受託販売手数料及び買付販売利益が減少したため、3億円の減益となった。

また、販売費及び一般管理費は増加したため、営業利益は3億円の減益、経常利益は4億円の減益となった。

※ 兼業業務売上高には自己買受物品の販売額を含む。

②財務状況

事項	令和5年度	令和4年度	前期比(%)
総資産	196億8,032万円	196億949万円	100.36
負債	100億8,238万円	99億6,393万円	101.19
純資産	95億9,794万円	96億4,556万円	99.51
自己資本比率	48.77%	49.19%	
流動比率	172.29%	182.26%	

財務状況は、短期貸付金の増加等により、総資産は1億円増加した。

自己資本比率は、純資産が利益剰余金の減少等により微減し、負債が受託販売未払金の増加等により1億円増加した結果、0.4ポイント下落した。

流動比率は、流動資産の増加率が流動負債の増加率を下回ったため、10.0ポイント下落した。

(4)各部門の比較

項目・取扱品目	水産物	青果物	花き	計
総取扱金額(売上高)	5,139億5,870万円	6,560億8,947万円	839億7,731万円	1兆2,540億2,548万円
売上総利益	250億1,587万円	384億1,186万円	82億1,089万円	716億3,862万円
売上総利益率	4.87%	5.85%	9.78%	5.71%
販売費及び一般管理費	213億7,565万円	344億7,577万円	78億2,362万円	636億7,503万円
営業利益	36億4,022万円	39億3,609万円	3億8,727万円	79億6,359万円
営業利益率	0.71%	0.60%	0.46%	0.64%
経常利益	55億287万円	48億162万円	5億8,833万円	108億9,282万円
経常利益率	1.07%	0.73%	0.70%	0.87%

※青果物は主たる取扱品目がつけ物・鳥卵である3社を除く。また、食肉を除く。

総取扱金額(売上高)は、青果物が6,561億円と最も大きい。次いで、水産物が5,140億円、花きが840億円となっている。

売上総利益率は、花きが9.78%、青果物が5.85%、水産物が4.87%、と花きが一番高い。

営業利益率は、水産物が0.71%、青果物が0.60%、花きが0.46%、と水産物が一番高い。

経常利益率は全取扱品目において営業外収益が営業外費用を上回っていることから、営業利益率に比して高くなっている。

※ 総取扱金額(売上高)には、兼業業務売上高において自己買受物品の販売額を含む。

<参考>

1 営業利益率

営業利益とは、会社が本業から上げる利益のこと。売上高から、原材料費や仕入れ費用、販売費及び一般管理費などの本業に関わる費用を差し引いて求めたものが営業利益である。営業利益率は、企業の収益力を見るための指標であり、売上高のうちどのくらいが営業利益になるのかを見る指標である。

$$\text{営業利益率} = \text{営業利益} / \text{総売上高 (受託+買付+兼業)} \times 100 (\%)$$

2 経常利益率

経常利益とは、営業利益に受取利息や支払利息などの経常的に発生する本業以外の損益を加減して求めたものである。営業利益と同様、企業の収益力を見る指標である。

$$\text{経常利益率} = \text{経常利益} / \text{総売上高 (受託+買付+兼業)} \times 100 (\%)$$

3 取扱品目別販売単価の推移(消費税込み)

単位:円

取扱品目	5年度	4年度	3年度	
水産物	1,499	1,431	1,173	
青果物	野菜	273	257	245
	果実	539	494	481
花き	切花	81	82	74
	鉢物	705	684	667

4 利益率の推移

単位:%

取扱品目	水産物		青果物		花き	
	営業	経常	営業	経常	営業	経常
5年度	0.71	1.07	0.60	0.73	0.46	0.70
4年度	0.70	0.90	0.38	0.48	0.81	1.08
3年度	0.53	0.78	0.51	0.65	0.71	1.02

注1 市場統計情報の部類別平均価格による

2 水産、青果の販売単価は1kgあたり

3 花きの販売単価は市場統計情報の類別取扱実績より、切花は本、鉢物は鉢あたりの単価を算出し参考値として記載している